

平成
29
年度

さくひんぼしゅう

作品募集

体験
作文

ポス
ター

毎年12月3日から9日までは「障害者週間」です。

「障害者週間」は、障害者があらゆる分野の活動に参加することを促進するために「障害者基本法」により設けられているものです。この期間を中心に、障害や障害者に対する関心や理解を深めるための様々な取組が全国各地で実施されます。

内閣府では、この「障害者週間」の取組の一つとして、毎年、都道府県・指定都市と共催して「心の輪を広げる体験作文」と「障害者週間のポスター」を募集しています。

全ての国民が、障害の有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重し合い、理解し合いながら生きることのできる「共生社会」を実現するためには、障害及び障害者に対する理解を深めることがたいへん重要です。皆さんも身近な体験などをテーマに作文や絵にして応募してみませんか。

応募については、お住まいの都道府県・指定都市の担当課にお問い合わせください。



平成28年度「障害者週間のポスター」
小学生部門 最優秀（内閣総理大臣）賞
徳島県 徳島市加茂名南小学校 1年
おかもと さ さ
岡本 彩佐さんの作品

心の輪を広げる

体験作文（題名は自由）

募集テーマ 出会い、ふれあい、心の輪－障害のある人とない人との心のふれあい体験を広げよう－ ※題名は自由に設定可能です。

応募資格 小学生以上（特別支援学校の小学部、中学部及び高等部の児童生徒を含む）

- 応募方法**
- ①募集は、「小学生部門」、「中学生部門」及び「高校生・一般部門」の3部門。作品は未発表のもの1編に限ります。
 - ②作文の内容は、障害のある人とない人との心のふれあいの体験を綴ったものとします。
 - ③作文は、原則として400字詰原稿用紙（B4判縦書き）を使用し、「小学生部門」及び「中学生部門」については2～4枚程度、「高校生・一般部門」については4～6枚程度とします。
 - ④応募作品には、題名、住所、氏名（ふりがな）、年齢（生年月日）、性別、職業又は学校名（学年）、電話・FAX番号、障害の有無・程度、その他参考となる事項を記入した用紙を添付してください。

障害者週間の

ポスター

募集テーマ 障害の有無にかかわらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現

応募資格 小学生及び中学生（特別支援学校の小学部及び中学部の児童生徒を含む）

- 応募方法**
- ①募集は、「小学生部門」及び「中学生部門」の2部門。作品は未発表のもの1点に限ります。
 - ②ポスターの内容は、障害者に対する理解の促進、障害のある人とない人の相互の理解促進に資するものとします。
ア) 「小学生部門」においては、造形的表現で訴えるものとし、基本的には標語その他の文字を入れないこととします。
イ) 「中学生部門」においても、造形的表現で訴えるものとし、標語その他の文字を入れることは差し支えありませんが、「12月3日～9日は障害者週間」に類する標語は、内閣府がポスター作成の際に使用しますので入れないでください。
 - ③ポスターの規格は、画用紙のB3判（横364mm×縦515mm）又はいわゆる四つ切り（横382mm×縦542mm）を使用し、これに満たない作品は、B3判又は四つ切りの大きさの台紙に貼付してください。なお、内閣府が「障害者週間のポスター」を作成する際のレイアウトの都合上、作品は縦位置（縦長）のみとします。彩色画材は、自由です。
 - ④応募作品には、題名、住所、氏名（ふりがな）、年齢（生年月日）、性別、学校名（学年）、電話・FAX番号、障害の有無・程度、その他参考となる事項を記入した用紙を添付してください。
※既に公表されている作品や写真等は、資料として使用しないでください。

その他 最優秀賞に選定した作品1点は、内閣府が作成する「障害者週間のポスター」の原画として使用します。

● 募集期間



内閣府

内閣府ホームページ

<http://www8.cao.go.jp/shougai/index.html>